

第 62 回 諜報研究会 2024 年 11 月 9 日

## 帝国陸軍インテリジェンス・オフィサーと戦後日本

— 冷戦期の小野寺信、土居明夫、甲谷悦雄を中心に —

澤田次郎（拓殖大学）

### はじめに

先行研究の動向（1）— 日本占領史、戦後日本政治史の観点から  
先行研究の動向（2）— 情報史、インテリジェンス史の観点から  
本報告の目的

### 1 小野寺信少将（1897-1987 年）

先行研究の現状  
戦後の言論活動  
小野寺のめざしたもの

### 2 土居明夫中将（1896-1976 年）

大陸問題研究所の創設  
土居の情勢分析の特色  
土居と大陸問題研究所の影響

### 3 甲谷悦雄大佐（1903-1993 年）

戦前・戦中期の反省  
公安調査庁での活動  
KDK 麴町研究所

### おわりに

3 名に共通するもの  
彼らの果たした役割  
今後の課題

以上